

(抄訳)

AIG は、米国財務省による 207 億ドルの AIG 普通株式の売出しが完了したことを発表

AIG における合計 1,823 億ドルの米国のコミットメントは全て回収
現在までに、米国は AIG へのコミットメントから併せて
総額 150 億ドルを超える利益を実現
米国の AIG における残りの投資分は 80 億ドル超に相当

ニューヨーク 2012 年 9 月 14 日—アメリカン・インターナショナル・グループ・
インク (ニューヨーク証券取引所銘柄: AIG) (「AIG」) は、本日、米国財務省に
よる 1 株当たり額面 2.50 ドルの AIG 普通株式 (「AIG 普通株式」) 約 6.369 億株
の売出し (「本売出し」) が完了したことを発表しました。米国財務省は、本売出
しにおける AIG 普通株式の売却により、約 207 億ドルの収益を得ました。

AIG のプレジデント兼 CEO のロバート・H・ベンモシエは以下のように述べました。
「AIG の全ての人々は、米国による AIG への投資について、米国全体に利益を得さ
せるという約束を守ってきたことを誇りに思っております。この目標を達成するた
めに AIG の関係者が見せた懸命な働きと献身を私は誇りに思い、我々が米国の投資
を正しく使わせて頂くことを証明する機会を与えられたことについて、今一度米国
に感謝を申し上げます。我々が現在ある状況は、AIG フランチャイズの力、AIG の
従業員、顧客、パートナーおよび利害関係者の信頼、そして、問題を解決し、危機
的な試練からより強くなって立ち上がる米国の能力と意思の証であると考えま
す。」

本売出しにより、米国財務省による AIG における残りの投資分は、AIG 普通株式約
2.342 億株にまで減少し、米国財務省による AIG 発行済普通株式の保有割合は約
53.4 パーセントから約 15.9 パーセントにまで減少しました。米国財務省の数値に
よると、米国財務省およびニューヨーク連邦準備銀行は、合計 1,823 億ドルの AIG
へのコミットメントから併せて約 151 億ドルの利益を受領してきました。当該利益
には、米国財務省の残りの持分は含まれていません。当該利益を、2012 年 9 月 13
日付の 1 株当たり 34.44 ドルの終値で評価すると約 81 億ドルの追加収益をもたら
すこととなります。

本売出しで売却された約 6.369 億株の AIG 普通株式には、AIG が総額約 50 億ドル
で買い戻した約 1.538 億株、およびオーバー・アロットメント分をカバーするため
AIG 普通株式を追加で購入する引受人のオプションが全て行使されたことにより総
額約 27 億ドルで売却された約 8,310 万株が含まれます。2011 年 5 月以来、米国財
務省は約 14 億株の AIG 普通株式を売却し、合計約 440 億ドルの収益を得ています
(AIG の買戻しによる約 130 億ドルを含む。)

#

AIG グループは世界の保険業界のリーダーであり、130 以上の国で顧客にサービ
スを提供している。AIG グループ各社は、世界最大級のネットワークを通して個人・
法人のお客様に損害保険商品・サービスを提供している。さらに、AIG グループ各
社は、米国における生命保険事業およびリタイアメント・サービスの主要な事業者
である。AIG の普通株式はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場されてい
る。

#